

横浜弁護士会企画

「死刑とえん罪 取調べの可視化を考える」映画上映会

BOX

袴田事件 命とは

入場無料
事前予約不要
先着100名

日時 2014年 7月26日(土) 13:00~ (開場 12:30)

場所 横浜弁護士会館5階 大会議室

内容 映画「BOX 袴田事件 命とは」上映

監督・脚本：高橋伴明 出演：萩原聖人 新井浩文 ほか

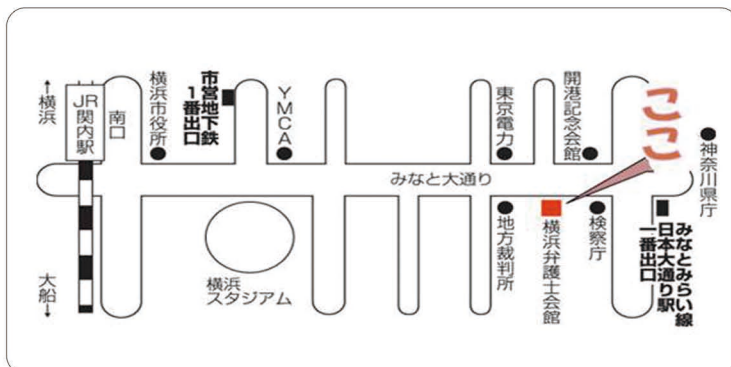
講師 戸舘圭之弁護士（袴田事件再審弁護団）

ご挨拶 袴田秀子さん（袴田さんのお姉さま）

袴田事件は、1966年に静岡県清水市で発生した強盗殺人放火事件です。捜査の過程で無理な取り調べで自白調書が作られ、被告人の袴田巖さんの死刑判決が確定しました。

今年3月27日、再審開始と死刑及び拘置の執行停止が決定され、実に48年ぶりに釈放されるに至り、えん罪が晴らされる期待が高まっています。

しかし、失われた日々は戻りません。袴田さんの悲劇をくり返さぬよう取り調べの可視化の必要性和死刑制度のもつ危険性を映画「BOX 袴田事件 命とは」を題材にしてともに考えてみませんか。



主催 横浜弁護士会
共催 日本弁護士連合会

<お問い合わせ先>

横浜弁護士会 刑事少年係

電話 045-211-7715

お気軽にお電話ください



※JR関内駅・市営地下鉄関内駅から徒歩10分
みなとみらい線日本大通り駅から徒歩1分